

特定非営利活動法人 こども環境活動支援協会

2016年度 報告書



もくじ

■事業報告

国や兵庫県での環境活動の推進	・・・ 1
<環境学習都市・にしのみや>への取り組み	・・・ 1
企業会員と連携した環境教育事業	・・・ 5
世界の子どもたちの環境活動交流及び国際協力事業	・・・ 6
広報・出版事業	・・・ 7
講師等派遣	・・・ 7

国や兵庫県での環境活動の推進

環境省「国連持続可能な開発のための教育の10年」円卓会議メンバー

兵庫県行財政構造改革県民会議委員

兵庫県環境審議会への委員派遣

兵庫県「地球と共生・環境の集い2016」



地球と共生・環境の集い

主催：兵庫県、（公財）ひようご環境創造協会、兵庫県環境適合型社会づくり推進会議

環境保全功労者、事業者の表彰式に引き続き、「地域における環境保全・創造活動の担い手とは」をテーマに小川雅由理事による講演が行われました。（2016/6/3 約300名 場所：兵庫県公館）

<環境学習都市・にしのみや>への取り組み ー持続可能な社会に向けた教育の推進ー

山・川・海のある「環境学習都市・にしのみや」のまち全体を視野に入れた環境学習事業を推進しています。

環境学習を推進するしくみづくり

西宮市「地球ウォッチングクラブ (EWC) 事業」企画運営

事業受託実施期間：2016年4月1日～2017年3月31日
委託元：西宮市

■「エコカード」を中心とした活動

- ・エコカードを市内市立小学校児童約27,900名に配布
- ・アースレンジャー認定：5,804名
（子どもたちが環境活動を行いエコスタンプを地域、学校、家庭で10個集める）
- ・エコスタンプ20個バッジ認定：2,764名
- ・アースレンジャー6：32名（6年間毎年アースレンジャーになった子ども）

*学年別エコカード活動

- ・アースレンジャーファミリー認定：237家族（家族でエコカード活動を行う）
- ・エコ・メッセージ活動：12校 33クラス 1,015名
（クラスで壁新聞を作成、地域施設で展示、HPに掲載）
- ・エコトレード活動：6校 18クラス 569名
（（一般社）西宮青年会議所が事務局となり、参加クラスのエコ活動と交換（トレード）し社会貢献活動の資金を提供する）

*エコカードによる環境活動を啓発するため、「EWCニュース」（年5回）を発行する他、ワークプログラムとして「エコとれーにんぐ」4回（7,674名参加）を行いました。

■第24回 環境パネル展

開催日：2017/2/22～26
場所：西宮市民ギャラリー
出展数：国内 352点 海外 373点
来場者数：約1,400名



環境パネル展

■「持続可能な地域づくり市民活動カード」実施

中学生以上の市民、在学在勤者に向け「持続可能な地域づくり市民活動カード」の普及を行いました。また「エコアクションニュース」を1回発行。

- ・市民活動カード案内・配布場所 929箇所 44,000枚配布
- ・カード提出者（15個以上）は 中学生1,286名 一般870名

■幼児向け「ちきゅうとなかよしカード」実施

西宮市内公立保育所23カ所、公立幼稚園希望園3カ所で幼児向けエコカード「ちきゅうとなかよしカード」を配布しました。活動期間、活動内容については各園の自主性に委ね、概ね好評を得ました。また、「ちきゅうとなかよしニュース」を2回発行。

■西宮市内公立学校園への環境学習活動支援 101件

- ・保育所、幼稚園 21件 ・小学校 67件 ・PTA等 11件

*この他に小学校3年生環境体験事業として活動支援をしました（P.3参照）

- ・市内 46件 ・市外 6件

エココミュニティ情報掲示板 運営管理

西宮市環境学習都市推進課所管のウェブサイト。 <http://info.leaf.or.jp>

西宮市 市民参加型自然等調査事業 企画・運営業務

http://ikimono.nishi.or.jp/nishi_shizen/index.php

市民参加で西宮で発見された生きものの情報を集約する「未来へつなぐ西宮の自然」ホームページ、発見された生きものの写真を掲載する「みんなでつくろう！『西宮生きもの写真情報館』」、各グループ・個人で生きものの発見情報を地図上で登録・確認できる「西宮生きもの調査隊」を運営。

- ・トップページのアクセス総数（平成28年4月1日～平成29年3月31日） 27,978件
- ・「みんなでつくろう！『西宮生きもの写真情報館』」新規写真登録数34件（開設以降全1,547件）
- ・「西宮生きもの調査隊」の運営（運用テスト参加含む）学校：20校、団体：2団体、行政機関：9機関
- ・市内公立中学1年生の夏休みの課題として「生き物調査」を実施。
- ・登録された生きもの 256種 全8,742件



小学校：ごみの学習
（株）大栄によるデモンストレーション



保育所：土にふれ、苗植えを通して自然と生きものつながりを学ぶ

西宮市「持続可能な開発のための教育（ESD）」の普及啓発

■「ふるさとウォーク2016」を実施

(環境学習都市にのみや・パートナーシップ認定事業)

2016年11月5日(土) 9:15~13:15

場所: 門戸幼稚園~能登運動場

西宮市をはじめ多様な分野の14団体が歴史・自然・文化また担当団体の紹介などについて出題するクイズポイントを担当し、ESDについて学ぶことのできるまち歩きを行いました。参加者: 169組 539名

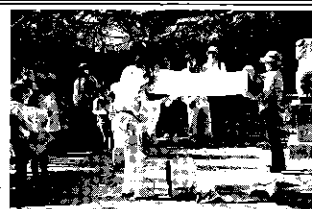
主催: ・にのみやふるさとウォーク実行委員会

(参加団体: 西宮市、西宮市教育委員会、生活協同組合コープこうべ第2地区活動本部、西宮市教職員組合、西宮市社会福祉協議会、西宮市商工会議所、西宮市商工会議所青年部、西宮ユネスコ協会、樹べい・コミュニケーションズ、兵庫県ユニセフ協会、ボーイスカウト西宮連合会、上ヶ原南エココミュニティ会議、甲東エココミュニティ会議、NPO法人こども環境活動支援協会 (LEAF))

・西宮さくらライオンズクラブ

協賛: 西宮さくらライオンズクラブ、西宮商工会議所青年部、生活協同組合コープこうべ第2地区活動本部、樹べい・コミュニケーションズ、グッドホールディングス(株)、金田運輸(株)、一般社団法人西宮高齢者事業団、LEAF(イオン甲子園店「幸せの黄色いレシート」)

事務局: NPO法人こども環境活動支援協会 (LEAF)



ふるさとウォーク2016の様子は「ベイコム」によりテレビ放映されました



自然学校指導補助員研修会



西宮市教職員初任者研修



阪急電鉄(株) 新人研修



関西テレビ(株) 新人研修



ハウス食品グループ本社(株) 内定者研修



神戸女学院大学 地域活性化論 学外実習



大阪大学 超域イノベーションプログラム

人づくり

■西宮市の保育士、教員研修への講師派遣

- ＊西宮市教育委員会 教育研修課 環境教育研修「地域の地形・成り立ちから自然災害と環境を考える」 甲子園浜自然環境センター、社家郷山キャンプ場、甲山自然学習館めぐる (7/29)
- ＊西宮市教育委員会 平成28年度自然学校指導補助員研修会 (4/24 6/18 8/1)
- ＊西宮市教育研究集会 (兵庫県教職員組合西宮支部主催) 生活科・総合学習分科会 (8/27)
- ＊西宮市教職員初任者研修 (11/22 48名)
西宮市小中学校初任者対象「地域理解をベースとした西宮型小中一貫教育」
- ＊初任者研修受講者受け入れ (8/5、8/8 神原小学校教諭 1名 8/3、8/5 苦楽園中学校教諭 1名)
- ＊西宮市こども支援局子育て事業部 環境保育実地研修(公私立保育所保育士) 社家郷山キャンプ場 (12/7)
- ＊西宮市保育所職員専門研修「西宮市の環境保育について」 (2017/2/27)

■企業の人材育成

- ＊阪急電鉄(株) 新人研修 (4/26 48名) 神呪寺農地
- ＊関西テレビ(株) 新人研修「サスティナブルを考える 里山で考える」 (6/16-17 17名) 神呪寺農地
- ＊ハウス食品グループ本社(株) 内定者研修 (11/18 39名) 鷲林寺農地

■未就園児親子のための森の子育て支援事業 (環境学習都市にのみや・パートナーシップ認定事業)

家庭で子育てを行っている未就園児家庭への支援策として、コープの森・社家郷山をフィールドに自然の中での遊びを行ったり、昼食をともにしながら保護者間の交流を行う。

“もりの子育てしゃげごうやま”

- ・12/10 森の中で落ち葉集め やきいも作りにチャレンジ! (フコク生命 35組 100名)
- ・2017/3/21 自然遊びとピザ作りを楽しもう! (西宮市子育て総合センター 17組 43名)

■まちの語り部 語り部ボランティア

地域学習支援、「ふるさとウォーク2016」の企画など各事業への協力を行いました。

■都市型里山ボランティア育成セミナー

甲山周辺の里地里山及び社家郷山の豊かな自然を保全・継承するための人材育成セミナー「里山仕事の達人コース」(9/17、10/1) 名 「里山語り部コース」(9/25、10/15) 4名 両コース受講 15名 各全6回(共通講座5/15、6/12、7/16、11/19)実施しました。
受講者: 延べ210名

神戸女学院大学人間科学部「地域創りリーダー養成プログラム」での実習指導など

(環境学習都市にのみや・パートナーシップ認定事業)

- ＊「地域活性化総合実習」として、甲山農地を日常管理、作業指導、プログラムづくりへのアドバイス、イベント協力等を受託しました。
農作業指導12回 イベント1回(10/29) アドバイス2回
- ＊「地域活性化論」学外実習講師 (10/15 11/30) 28名
- ＊「NPOマネジメント論」2016年度非常勤講師 2回生29名 3回生1名 選択授業14回

大学生及び大学院生インターンシップ研修受け入れ

- ＊損害保険ジャパン 環境財団CSOラーニング制度 学生1名を農地で受け入れました。
- ＊大阪大学 大学院 超域イノベーションプログラム 院生5名を受け入れました。
「新興国における循環型社会の構築に寄与する廃棄物処理の研修プログラムの提案」をテーマに JICA研修アジアコースにおいて演劇ワークショップが実践されました。

活動支援

■学校園からの依頼に基づく学習支援

*兵庫環境体験事業（小学3年生対象事業） 小学校34校 52件（市内46件、市外6件）
活動場所：甲子園浜 23件、御前浜 3件、夙川 9件、夙川と御前浜 1件、仁川 5件、名塩川 1件、
甲山 8件、甲山と仁川 3件、潮声屋 1件、お店 1件



3年生の環境体験：
甲子園浜で生きもの発見

■地域団体、施設への活動支援

- * フラワーフェスティバル クラフト教室 (5/22 66名)
- * 門戸幼稚園 「なかよしうさぎ」(6/8 11/2 14名と保護者)
- * 浜甲子園エココミュニティ会議「甲子園浜生きもの観察」(6/4 18名)
- * 春風エココミュニティ会議 クラフト教室(6/18 30名)
- * 春風エココミュニティ会議「川へ行こう！自然と遊ぼう！」(7/27 30名)
- * 北山緑化植物園「クラフト教室」(8/5 15名)
- * 大社育成センター「仁川いきものみつけ」(8/5 81名)
- * 若楽園育成センター「仁川いきものみつけ」(8/8 39名)
- * 広田第1育成センター「仁川いきものみつけ」(8/23 60名)
- * 西宮市「甲子園浜生きもの観察」(8/27 10組)
- * 熊野町内会「森の工作教室」(8/24 13名)「海の工作教室」(8/29 20名)
- * 2016野外アートフェスティバル「エコクラフトにチャレンジ！」(10/15-16 198名)
- * 甲山森林公園「親子で楽しく学ぶ自然のつながり」(11/26 6組14名)

■地域を知る活動への支援

- * 神原公民館活動推進員講座「地域の成り立ちと防災」(5/17)
- * 高木エココミュニティ会議「武庫川の歴史を学び災害について考えよう」講演(5/20)
- * 段上地区青少年愛護協議会創立50周年記念講演会「子どもたちの未来のための環境教育」(9/6)
- * 段上小学校「話・輪・和講演会」(2017/1/27)
- * 段上西公民館 (3/13)
- * 尼崎信用金庫 地域貢献活動「防災セミナー」(2017/3/17)



尼崎信用金庫主催防災セミナー

■甲山鷲林寺農地での受け入れ

- ・兵庫県立西宮甲山高校 しめ縄作り体験受け入れ(12/21 8名)
- ・宝塚市立良元小学校小学校3年生を対象とした環境体験活動 全5回
- ・西宮市適応指導教室の受け入れ 全5回
- ・損害保険ジャパン 環境財団CSOランニング制度 インターン生1名受け入れ
- ・その他 甲山エコひろば、公民館へのしめ縄づくり講師派遣
(春風エココミュニティ会議 12/26、浜甲子園エココミュニティ会議 12/24)
- ・JICA研修受け入れ(アジアコース 11/3)

■甲山神呪寺農地での受け入れ

- ・神戸女学院大学 農業研究会 実習指導など
- ・甲陽園小学校5年生(甲陽園エココミュニティ会議が活動協力)
田植え(5/31) 草抜き(7/19) 稲刈り(10/6) おはぎ作り(2017/3/6)
- ・JICA研修受け入れ(大洋州地域コース 7/3)

■トライやるウィーク(中学2年生社会体験)の受け入れ

甲山自然環境センター、甲山鷲林寺農地、甲山神呪寺農地、また甲子園浜や河川で行う小学校等の自然体験活動に中学生を受け入れました。

- ・西宮市立瓦木中学校(5/16-17 2名) 西宮市立若楽園中学校(5/16-20 2名) 西宮市立今津中学校(5/17 3名) 西宮市立甲陵中学校(5/23-24 2名)
- ・西宮市立大社中学校(5/23-27 4名) 西宮市立平木中学校(5/23-27 3名) 西宮市立真砂中学校(5/25 10名) 西宮市立鳴尾中学校(5/25-26 4名)
- ・西宮市立甲武中学校(5/30-31 2名) 西宮市立学文中学校(6/1-2 3名) 西宮市立上甲子園中学校(6/1-2 3名)



トライやる
薪割り機で薪を割る

■学習教材として甲山産苗販売と生育アドバイス

西宮市内小学校3校、保育所20カ所、西宮市適応指導教室1件、エココミュニティ会議1件・
イモ苗1,180株 夏野菜苗(ナス・キュウリ・トマト・オクラ・ゴーヤなど)836株



甲山・社家郷山エコひろば
「田んぼ・畑の昆虫観察」

場づくり

西宮市立甲山自然環境センター指定管理者受託

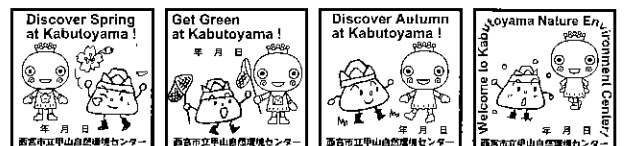
甲山自然環境センターは自然の家、キャンプ場、自然学習館の施設管理を行うほか、人材育成のための「にしのみや都市型里山ボランティア育成セミナー」、市民への啓発活動としてエコひろば等を実施、甲山自然環境センターだより(4回 各8000部)を発行しました。

甲山自然の家 261組 8,877名、甲山キャンプ場 380組 9,813名、社家郷山キャンプ場 186組 4,290名
甲山自然学習館は 約13,817名 合計36,797名の利用がありました。

■甲山でのプログラム提供 <市民参加型甲山周辺自然環境保全・環境学習推進事業>

甲山自然環境センターでは、市民が気軽に甲山周辺で自然体験や環境学習ができるためのプログラム提供を行いました。「甲山・社家郷山エコひろば」を生活協同組合コープこうべと共催した他、西宮市貝類館と連携したイベント「甲山周辺の生きものウォッチング」を実施しました。

- ・「甲山・社家郷山エコひろば」全9回 参加者：延べ168名(5/29 6/18 7/3 8/6 8/20 2017/1/14 2/11 2/18 3/25)
- ・「甲山周辺の生きものウォッチング」(10/15 20名) 西宮市貝類館連携イベント
- ・「甲山・社家郷山で遊ぼう屋」全9回 参加者：延べ264名
(4/29 7/18 7/31 11/3 11/12 11/23 12/3 12/4 2017/1/28)
- ・「甲山309キャンプ」(11/4-6 37名) 地域の大学との連携事業として、関西学院大学生が企画運営の主体となりました。
- ・「甲山登山記念四季のスタンプ」作成



みやたんも登場している四季のスタンプ：春、夏、秋、冬

■にしのみや都市型里山ボランティア活動

ボランティア：108名

- ・里山ボランティア 35回 参加者：延べ326名
湿原周辺の常緑樹伐採、モリアオガエル池の清掃、落ち葉かきなど
森林・湿原の保全を行いました。
- ・里山語り部ボランティア 19回 参加者：延べ171名
甲山・社家郷山周辺の魅力を発信する為、自主学習活動や市民対象イベントで学びを伝える活動をしています。



里山ボランティア



里山語り部ボランティア

甲山周辺の自然調査

全国1000箇所程度のモニタリングサイトを設置し長期的に生態系、生物多様性の保全施策につなげることを目的とした環境省の事業「モニタリングサイト里地調査1000」（平成25～29年度まで）、及び西宮市立甲山自然環境センター事業による「都市型里山ボランティア活動」の活動として甲山周辺の自然調査を実施。平成28年度は植物（月2回 延べ288名）、哺乳類の調査（モニターカメラ設置）とホタルの調査（3回 延べ14名）キャンプ場内の木本へ看板付けを行いました。

甲山神呪寺農地、甲山鷲林寺農地（P.5「企業・事業者と連携した取り組み」に掲載）

神呪寺農地は神呪寺の協力を得て、甲山農業塾を修了したLEAF会員がメインとなり、田んぼ・畑の作業、子ども達の体験活動をサポートしています。鷲林寺農地と共に甲山周辺の自然環境を豊かにする西宮市の生物多様性保全活動の一環ともなっています。

・神呪寺農地活動サポーター：18組 定例活動：79回

西宮市立甲子園浜自然環境センター 学習交流室 運営受託

来館の子どもたちが楽しめるクイズを毎月作成。延べ約29,008名の利用がありました。

西宮市環境学習サポートセンター 運営受託

併設されている「ミニミニ水族館」の見学を楽しんでもらうため、魚に関する「水族館クイズ」や「魚紹介」、ぬりえを毎月作成。延べ約24,886名の利用がありました。

西宮市貝類館 受付案内・イベント業務 受託

一般来館者の他学校園等、団体の受け入れ 延べ13,952名の利用がありました。

- ・学習支援（全26件）市内幼稚園、市内外小学校、児童館等、ひょうごミュージアムフェア2016
- ・イベント企画、運営（36件）
- ・貝類館展示リニューアルに向け、LEAF理事、職員が展示企画提案に協力しました。

ネットワークづくり

■甲子園浜環境保全連絡協議会

4～5月、渡り鳥シギ・チドリ保護のため生物保護地区への立入禁止啓発チラシを配布。

委員：甲子園地区区立対策協議会・NPO法人海浜の自然環境を守る会・西宮自然保護協会・一般社団法人西宮青年会議所・日本野鳥の会ひょうご・阪神地区マリン利用促進協議会・西宮市環境学習都市推進課・NPO法人こども環境活動支援協会

まちづくり

持続可能な地域づくりサポート基金・にしのみや

- ・管理運営委員会事務局として活動 「持続可能な地域づくりサポート基金・にしのみや」管理運営委員会：西宮商工会議所、西宮ロータリークラブ、西宮市、NPO法人こども環境活動支援協会
- ・2016年度、10地域のエココミュニティ会議（学文、春風、甲子園口、甲東、平木、用海、大社、今津、北六甲台、山口）に活動支援金（709,050円）を支給しました。

エココミュニティ会議等活動コーディネート

事業受託実施期間：2016年4月1日～2017年3月31日

西宮市内各地域で設置されているエココミュニティ会議において、会議やイベント等の活動サポートを行いました。 40回

■エココミュニティ会議交流会 開催日：2017/2/25 場所：西宮市民ギャラリー

EWG環境パネル展の開催に合わせ、エココミュニティ会議の交流会が行われ、LEAFのコーディネートによりエココミュニティ会議の活動紹介も含めた意見交換を行いました。



エココミュニティ会議交流会

西宮市「環境まちづくりフォーラム」～食・農・環境の「つながり」について考える～

開催日：2016/12/23 場所：西宮市役所東館大ホール 参加者：105名

- ・講演「学びあい、支えあう社会を目指して—環境学習都市・西宮への期待」
講師：炭谷 茂（元環境省事務次官 現社会福祉法人恩賜財団済生会理事長）
- ・パネルディスカッション「地域力を高め、持続可能な社会へ」 コーディネーター：小川雅由（LEAF理事）
- ・主催：西宮市環境計画推進パートナーシップ会議、西宮市



環境まちづくりフォーラム

「企業・学校・NPOによる環境学習支援プロジェクト 2016」

- ・武庫川女子大学附属高等学校2年 総合的学習の時間「環境について」(5/7 11/19 82名)
 - ・びん分科会企業メンバーにより、びんの循環のしくみと環境について学ぶ
 - 「西宮お酒とびんのものがたり」を実施
 - ・西宮市立深津小学校4年生(6/28) 52名
 - ・西宮市立用海小学校3年生(2017/2/3) 140名
- *新日本流通(株)、辰馬本家酒造(株)、日本山村硝子(株)
(株)山一商会、(株)山村製壔所、(株)吉田製作所



「西宮お酒とびんのものがたり」

企業・事業者と連携した環境学習、里地保全、食農教育等の取り組み

(環境学習都市にしのみや・パートナーシップ認定事業☆)

- スポンサー事業「甲山農業塾」を甲山鷲林寺農地で実施☆
 - ・家族コース(全20回) 21組
 - ・つちの子コース(全10回) 37組

協力企業：ハウス食品グループ本社(株)
グッドホールディングス(株)
後援：JA兵庫六甲
- ハウス食品グループ本社(株) (P.3甲山鷲林寺農地での受け入れ参照)
 - ・ハウス「食と農と環境の体験教室・西宮」(5/29、7/10、8/23、10/9) 14組40名
 - ・小学校3年生環境体験事業(1校 各5回)や西宮市適応指導教室(5回)を対象とした田植え、稲刈り、カレー作りなどの「食農体験支援活動」をはじめ、中学生、高校生、大学生を受け入れました。
- グッドホールディングスグループ
 - ・グッドホールディングス株式会社「こども農業塾」☆(6/4、7/30、9/10、10/29、11/26)
 - 甲山神呪寺農地での米作り、甲山周辺の自然観察、農の文化を学ぶ全5回のプログラム 15名
 - ・株式会社大協 環境教育・食育事業(伊丹市内小学校15校 幼稚園14園 特別支援学校1校 イモ苗2089株)
 - 甲山の落ち葉たい肥で作ったサツマイモの苗を配布していただきました。
- 生活協同組合コープこうべ 第2地区活動本部☆
 - ・「農とくらしをつなぐサポーター養成講座」全15回 16名
 - ・地域活動サポート事業「農とくらし・環境をつなぐサポーターズ」が実施したイベントをサポート(6/11 40名、7/27 40名、10/8 32名)
- 伊藤ハム(株)「食とeco"わくわく探検隊」☆ (5/21 52名、10/8 51名)
- LEAF主催
 - 「親子で米作り もちのできるまで」(5/28、7/24、10/16、12/23 13組)
 - 「西宮産小麦 ピザ作り」(11/13、2017/1/29、実施予定6/11、7/23 21組)

グッドホールディングス株式会社「こども農業塾」



甲山農業塾



ハウス「食と農と環境の体験教室・西宮」



伊藤ハム(株)「食とeco"わくわく探検隊」



CEL・LEAF 共同研究事業

主催：大阪ガス(株) エネルギー・文化研究所(CEL)、LEAF

大阪ガス(株)エネルギー・文化研究所(CEL)との共同研究として2011年から2年間実施してきた研究会では、次代を担う人材育成のあり方を農体験等の活動を通じて実証的に研究してきました。2016年度は、一次産業を体験し、生活力・人間力・次代構想力を育む次世代教育のプログラム開発に向けて、プレプログラムを実施しました。

開催日：2017/2/10-11

場所：西宮市社家郷山、鷲林寺農地、国立淡路青少年の家、南淡路漁港

参加者：大学生8名



トラフグ養殖について生産者から話を聞く

コープの森・社家郷山事業受託

(環境学習都市にしのみや・パートナーシップ認定事業)

- 甲山自然環境センターと連携し、「都市型里山ボランティア育成セミナー」を実施、また「甲山自然環境センターだより」を発行しました。
- ボランティア活動支援
 - ・コープ職員ボランティア活動(全16回中 5/7、10/19、12/17、2017/2/22)
- コープの森・社家郷山森林保全活動推進委員会 (2017/2/15)

■社家郷山での受け入れ

保育士・教員対象の環境教育研修、幼児対象子育てイベント、甲山農業塾、コープこうべ農とくらしをつなぐサポーター養成講座では、森・里山・くらしをつなげるプログラムとして社家郷山での森林整備や野外調理を行いました。



都市型里山ボランティア育成セミナー

世界の子どもたちの環境活動交流及び国際協力事業

国際協力事業

JICAからの事業受託等

■「廃棄物管理能力向上（応用、計画・政策編）A 大洋州地域コース」を受託

日程：6/16-7/8

*西宮市内環境教育見学 7/1 高須東保育所

研修生：9名（フィジー、ミクロネシア、パラオ、パプアニューギニア、ソロモン、バヌアツ）

大洋州等島嶼国固有の廃棄物管理に関する課題を明確にし、島嶼国における循環型社会の形成に向けて、各国の政府、自治体職員の行政能力向上を目的に実施しました。

今回初めて、福岡大学と福岡市が共同開発した埋立技術「準好気性埋立（福岡方式）」の講義を設定しました。

■課題別研修「省エネ技術と技術普及のための行政の取り組み(B)」での講義

日程：10/7

研修参加国：7名（スリランカ、トルコ、エジプト、ジョージア、カザフスタン、チリ、ベネズエラ）

公益財団法人太平洋人材交流センター（PREX）が実施する研修にあたり、日本の行政、企業で実施している環境保全・省エネ対策の事例を研修

■「廃棄物管理能力向上（応用、計画・政策編）B アジアコース」を受託

日程：10/27-11/18

*西宮市内環境教育見学 11/14 芦原保育所

研修生：9名（バングラデシュ、ラオス、スリランカ、ベトナム）

アジア各国の廃棄物関係の自治体職員の廃棄物管理や3R推進など環境啓発に向けた行政能力向上を目的に実施し、西宮市での廃棄物の取り組みや市内廃棄物関連事業所、広島市、鈴鹿市の廃棄物を見学。循環型社会の形成に向けて、広域・域内で必要とされる施策に関するアクションプランを作成しました。大阪大学「超域イノベーション総合」実習を兼ねた演劇ワークショップでは、ごみ問題を巡る様々な主体や立場の違いから生じる認識のずれや問題の本質を全体で考える機会を作ることが出来た。

■「廃棄物管理能力向上（応用、計画・政策編）D アフリカコース」を受託

日程：8/25-9/16

*西宮市内環境教育見学 9/8 瓦木北保育所

研修生：10名（ベリーズ、エジプト、ケニア、メキシコ、ナイジェリア、パレスチナ、セルビア）

今回、初めてのコースでしたが、他の廃棄物管理研修コース同様に廃棄物の適正処理などを中心に研修構成しました。

■「総合的な廃棄物管理（B）中南米地域コース」を受託

日程：2017/2/9-3/3

*西宮市内環境教育見学 2/23 今津南保育所

研修生：11名（アルゼンチン、ボリビア、パラグアイ、ペルー、ベネズエラ）

「市民を含めた関係者の意識向上と参加推進を図る」事を研修目的とし、前半には、一般廃棄物分野で廃棄物処理業務や循環型社会の構築、環境教育・ESDに関する考え方について講義や見学。後半は産業廃棄物関連分野の現場視察等を実施しました。今回の中南米地域コースでは、大都市圏と人口の少ない地域での廃棄物の課題が異なり、研修員の要望が多岐にわたる面もみられた。

■JICA草の根技術協力事業（2014～2016年度の3カ年事業）

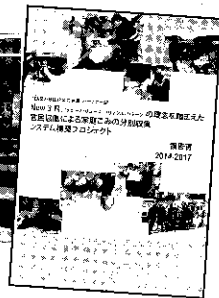
New 3R（リデュース、リユース、リサイクル+リターン）の理念を踏まえた官民協働による家庭ごみの分別収集システム構築プロジェクト

2014年4月からソロモン諸島、カダルカナル島にある首都ホニアラ市を対象とし実施し、3カ年の事業が終了しました。（詳細は当事業報告書に掲載）

- ・現地派遣職員は 2016/1/28-11/30 2017/1/28 -2/6
- ・4/8-15：ソロモン諸島ホニアラ市で具体的な技術指導を行った。派遣3名
- ・6/5-12 9/9-24 11/9-16 各派遣1名
- ・2017/1/29-2/6 派遣2名
- ・2017/2/2：ホニアラ市にてNew3Rプロジェクト事業報告シンポジウムを実施
- ・2017/3/8：西宮市にてNew3Rプロジェクト事業報告会を実施



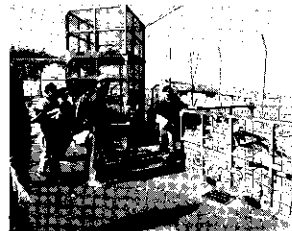
ソロモンプロジェクト 国内報告会
（西宮市甲東支所集会室）



ソロモン：事業報告シンポジウム
（ソロモンキタノメグダナホテル）



大洋州地域コース



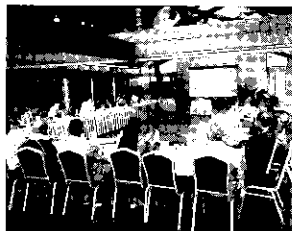
アジアコース



アフリカコース



中南米コース



海外との連携

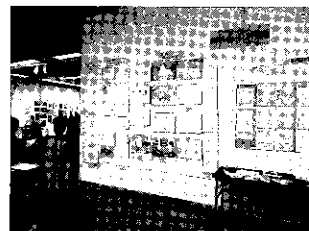
■韓国（社）自然の友研究所 理事

世界の子どもたちの環境活動交流

■ホームページ「地球キッズ環境ネットワーク」 <http://www.chikyu-kids.net>

毎年西宮市で開催しているEWC環境パネル展には、4カ国から373点の作品が届きました。ホームページに展示の様子を掲載しました。

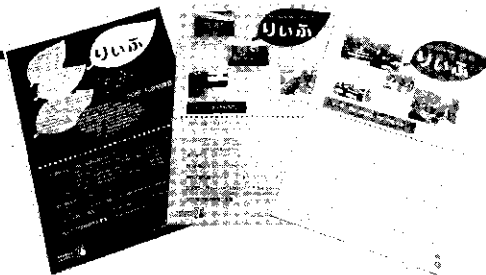
出展国：フィリピン共和国、インド、ソロモン諸島、パキスタン・イスラム共和国



EWC環境パネル展での海外作品

環境活動支援情報誌「りいふ」の発行

- ・50号 50号記念座談会
- ・51号 地域を知ること
- ・52号 地域力を高め、持続可能な社会へ
- ・会員ニュース LEAF NEWS 27号 28号



50号記念座談会（コープこうべ健保会館）

環境学習教材等の企画・編集協力

* 西宮市貝類館リニューアルに向けた展示「西宮の自然パネル」素案協力

* ケーブルテレビ「ワコム西宮」において
「ぶらり西宮 里山だより」に協力

甲山・社家郷山の豊かな自然風景と、その保全について紹介した3分番組
2016年4月から毎月テーマを変えた（2017年1月を除く）11回シリーズ



講師等派遣

- * 北摂里山大学講師「都市型里山を活用した市民参加の環境教育」(7/10)
- * 兵庫県立西宮甲山高校 職業インタビュー講師 (7/14)

委員

- * JICA「大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト」国内支援委員会委員
- * 兵庫県ユニセフ協会評議員
- * (公財) コープともしびボランティア振興財団理事
- * スチール缶リサイクル協会「小・中学校における環境教育推進支援事業」審査委員
- * KJB瀬戸内基金助成選考委員会委員
- * 西宮市環境計画推進パートナーシップ会議委員
- * 西宮市環境計画評価会議委員
- * 社会福祉法人西宮市社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員会委員
- * 国指定浜甲子園鳥獣保護区保全事業検討会委員 (10/19)

視察

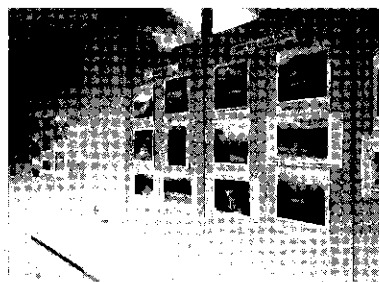
- * 韓国 ソンナン環境教育ネットワーク(3/30、31 17名)
西宮市内の環境学習施設見学と環境学習都市宣言の経緯について紹介した

後援

- * 「実践活動としてのスチール缶を含む集団回収を通じて環境教育に取り組む小・中学校への支援事業」
- * 「フラワーフェスティバルin西宮」～花でつなげる ひととまち～ (5/20-22)
- * 西宮市野外文化事業「第25回野外アートフェスティバルinにしのみやージャンプー」。(公財) 西宮市文化振興財団 (10/15-16)
- * 西宮市環境まちづくりフォーラム (2016/12/23)

展示

- * EWC環境パネル展作品展示
西宮市ストリートギャラリー (4月、10月)
- * EWCエコメッセンジャー活動作品 西宮市内施設4カ所で展示
- * 甲山周辺の歴史写真展
(西宮市役所東館: 1/10-1/31 甲山自然学習館: 4/22-5/31)



歴史写真展 (西宮市情報公開課歴史資料チーム協力)

特定非営利活動法人 こども環境活動支援協会 (LEAF)

事務所: 〒662-0832 兵庫県西宮市甲風園1丁目8-1
TEL 0798-69-1185 FAX 0798-69-1186
e-mail: kodomo@leaf.or.jp
URL: http://leaf.or.jp